

令和6年度 第2回浜松市立図書館協議会 会議録

- 1 開催日時 令和6年11月15日(金) 午前9時30分から11時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立中央図書館 大会議室
- 3 出席状況 委員：岡田 建志、清水 友理子、遠藤 浩子、井手 千恵子、
大木 舞帆、三宅 栄子、三津間 洋子
欠席：永田 浩介
事務局：
文化振興担当部長 嶋野聡、
中央図書館長 枝村賢美、
中央図書館館長補佐 内藤真澄、
図書館管理グループ長 宮崎真理、
図書館サービスグループ長 鈴木早苗、
調査支援グループ長 川崎智子、
資料・情報グループ長 鶴飼康生、
天竜図書館長 笹竹由美子、春野図書館長 森下和之、
水窪図書館長 宇井智洋、龍山図書館長 鈴木忠、
中央図書館 鈴木貴之主任、森田ひとみ主任、北村麗風、佐藤瑞起
欠席：佐久間図書館長 奥山享司
- 4 傍聴者 0人(一般：0人、記者：0人)
- 5 次第
- 1 開会
 - 2 図書館協議会委員の委嘱
 - 3 会長あいさつ
 - 4 文化振興担当部長あいさつ
 - 5 議題
 - (1) 図書館評価について
 - (2) その他
 - ・浜松市文化遺産デジタルアーカイブについて
 - 6 閉会
- 6 会議録作成者 図書館管理グループ 北村麗風
- 7 記録の方法 発言者の要点記録
- 8 会議記録

(1) 図書館評価について

宮崎図書館管理グループ長が説明

- ◆資料1 図書館評価について
- ◆資料2 図書館評価の方法について
- ◆資料3 浜松市立図書館評価(令和5年度)案

質 問 意 見

・「いかす」の項目について

- 三 宅 委 員 〈有料宅配サービスについて〉先日の静岡県図書館大会にて、視覚障がい者などの来館が困難な方にだけでなく、手でページを捲れないなどの障がいがある方にも有効であると知った。ボランティアなどで障がい者支援について尽力してきたが、行政の協力がないとサービス発展が難しいと感じている。どのような考えを持っているか知りたい。
- 鈴 木 G 長 現在の有料宅配サービスは、コロナ禍で来館できないこと等のニーズに対応することを主な目的として始めた経緯がある。三宅委員の意見にもあるように、実際に来館が困難な方もいる。現在、利用者から相談をいただいたときは貸出期限を延長するなど、個々の状況に応じた合理的配慮の下、対応するようにしている。中山間地域などでは宅配需要があるが、有料サービスということもあり、利用が限定的である。
- 三 宅 委 員 図書館大会の講演会でも、図書館サービスについてよりPRしていくべきだという話を聞いた。また、無料のサービスとして提供しているところもあるがどうか。
- 鈴 木 G 長 無料にするとすると、予算の関係もあり難しいが、これからもより良いサービスとなるよう考えていきたい。
- 三 宅 委 員 無料で行うことが難しいことであるのはとてもよく分かる。他の部署などとも連携するなど、工夫してほしい。
- 鈴 木 G 長 PRについては、図書館だよりやホームページで積極的に行っていきたいと考えている。今後もご意見をいただきながら良いサービスを提供できるようにしていきたい。
- 三 津 間 委 員 浜名高校の史学部で郷土資料を提供する機会があったという話だが、どのようなことがきっかけで史学部と関わるようになったのか知りたい。活動時間が制限される授業と比べて時間を確保しやすいところや、特定の分野に興味のある生徒が集まっているところが部活動の良さであると思う。
- 川 崎 G 長 全国高校総合文化祭の郷土研究部門に、浜名高校の史学部が静岡県代表として出場することになった。中央図書館所蔵の三遠農学社資料を研究されている鹿児島大学の伴野特任准教授が、浜名高校史学部を指導している縁で話をいただいた。全国高校総合文化祭での発表に先駆けて、中央図書館で一般の方に発表する場を設けることにした。
- 三 津 間 委 員 今後、学生とのつながりのきっかけとなる機会となって良いと思う。
- また、HICEとの連携が良い取り組みであると感じた。HICENEWS(機関紙)は各学校に配られているため、広く情報が知られていると思う。外国にルーツを持つ子どもは多いため、図書館で情報を伝えていくだけではなく、他機関と連携して情報を広げていくことは大切であると思うので、今後も続けてほしい。

・「はぐくむ」の項目について

岡 田 会 長 中高生世代との関わりについてだが、現在、高校で「情報Ⅰ」という科目が必修になっている。科目の内容が図書館と関わりがあるかは定かではないが、情報をどう受け止め、処理して活用するかという内容は関係していると思う。そのように、科目との関わりや高校との連携について工夫していってほしい。

鈴 木 G 長 指導主事を中心に検討していく。

・「つながる」の項目について

三 津 間 委 員 デジタルアーカイブについて、浜松市教育研究会の小学校社会科研究部が活用するため、図書館に学びに来たことがあると思う。社会科の授業の導入で映像を使用すると子どもたちが興味を持ちやすいため、いくつか映像を作成したという話を聞いた。

川 崎 G 長 「こどものページ」についてのことでよろしいか。

三 津 間 委 員 その通りである。
「こどものページ」は今の状態で完結しているものであるのか。

川 崎 G 長 「こどものページ」は、子どもが興味のあるようなテーマについて資料を閲覧できるよう作成したページである。現在は完結しており、追加について検討はしていない。今後、要望等があれば資料の追加も検討していく。

三 津 間 委 員 浜松市教育研究会では、「何が子どもたちにとって勉強になるか」という研究を行っている。各教科それぞれ研究しており、研究の一環として授業を公開している科目もある。図書館の資料を勉強する機会として、教員が夏休みに図書館を訪れることもある。図書館には活用できる資料が多くあるので、図書館資料についてのPRをより積極的に行ってほしい。学校の授業の導入で「こどものページ」の映像を活用できると思われる。各教室にはテレビが1台ずつ設置されているので活用してほしい。

川 崎 G 長 指導主事や、中央図書館に所属している元教員の職員等の意見を参考にしながら検討していく。

三 津 間 委 員 「図書館協議会による意見、課題」（資料3・7ページ）にある、業務支援カードの評価の方法が適切かどうかについて、評価の指標をどこに設定するかが重要であると思う。業務支援カードは、市の職員からのニーズがあって成り立つサービスである。このようなサービスについて数値で表すことが適切であるとは思わない。

宮 崎 G 長 「つながる」の評価に業務支援カードが指標として加えられているのは、市役所の業務とつながるからであると考えられるが、ご意見のとおり数値で表すことが適切であるかどうかについては今後の検討課題としていきたい。

岡 田 会 長	資料2「図書館評価の方法について」の2ページに「評価指標によっては達成率では評価できない場合もある」とあり、必ずしも数字で評価しなければならないというわけではないと読み取れる。昨年度は数字で評価しているが、今後も評価指標に業務支援カードについての項目を入れるのであれば、数字によらない評価方法も視野に入れるべきであると思うがどうか。
枝 村 館 長	この場で結論を出すのは難しいと考えている。今回のご意見をもとに、事務局で評価指標項目、評価基準の方向性について検討していく。図書館協議会委員に説明する機会に事務局としての考えをお伝えするため、検討していただきたい。
三 宅 委 員	業務支援カードの項目を、指標の「4自治体、企業、各種団体等と連携して実施した事業の件数」に含めるのはどうか。
宮 崎 G 長	ご意見をもとに今後検討していく。
・「つくる」の項目について	
清 水 委 員	駐車場のスペースについて十分な確保がされていないという意見があるが、図書館がどのような対応をしているか知りたい。
宮 崎 G 長	限られた駐車スペースとなっており、ご迷惑をおかけしているところである。中央図書館では、60分以内の利用の呼びかけ、近くのコインパーキングである「日管浜松城パーク」の最大60分駐車代補助を行っている。また、駐車場に入れない車が道路まで続いている場合は、日管浜松城パークへの駐車をお願いするため、職員が案内図の配布、誘導等も行っている。
岡 田 会 長	60分以内の利用とあるが、図書館を利用するとなると60分では足りないのではないか。
宮 崎 G 長	あくまでも目安とさせていただいているため、ご理解いただければと思う。
内 藤 補 佐	街中ということもあり、駐車場に適した場所が少なく駐車場を増やすことも難しい状況である。60分を目安とさせていただいているが、返却・貸出のみの短時間利用の方だけでなく、長時間滞在される方への支援も視野に入れて飲食コーナーなども大規模改修にて設置している。短時間利用者と、長時間利用者をバランスよく受け入れられるのが理想ではあるが、現時点では、日管浜松城パークの利用をお願いしながら駐車場問題に向き合っている状況である。
清 水 委 員	城北図書館の付近に団地などがあると思うが、現在団地の駐車場が使われておらず無断で使用されるという問題がある。そのような空き駐車場などを利用できるように連携できれば解決できるのではないかと考える。
宮 崎 G 長	ご提案として検討させていただく。
岡 田 会 長	規定や制約もあり難しいことがあると思うが、庁内での連携も可能であると思うので協力し合って解決していけたら良い。

9 会議録署名人 岡田 建志 会長

三津間 洋子 委員

令和6年11月15日に開催された浜松市立図書館協議会の議事録の要点について、上記のとおり間違いがないことを確認した。

令和 7 年 1 月 15 日

署名

岡田 建志

署名

三津間 洋子

